

旭公民館だより

発行 令和8年5月
旭公民館
館長 伊吹 公雄
電話 45-5903
FAX 45-5903

館長のおじゃまします

同じ世代同士、笑顔で
つながる交流のひとつ

旭元気もりもり教室、
デイサービスプラザ結を訪問



さくら音頭を踊る旭元気もりもり教室の生徒さんたち

4月21日(火)、旭公民館サークル「旭元気もりもり教室」の生徒さん17名が、社会福祉法人「静和会」が運営するデイサービスプラザ結(広谷町)を訪問し、利用者約40名のみなさんと交流を行いました。



今回の訪問は、日頃から体操やダンスで体を動かしている生徒さんたちが、「自分たちの元気を地域にも届けたい」という思いで企画されたものです。会場に到着すると、利用者のみなさんが温かく迎えてくださり、自然と笑顔がこぼれる和やかな雰囲気の中で交流がスタートしました。

まずは、元気もりもり教室のみなさんがさくら音頭を披露。ゆったりとしたリズムに合わせて体を動かす姿に、利用者のみなさんも手拍子をしながら楽しそうに見入っていました。

続いて披露したそれ行けカープでは、会場の空気が一気に盛り上がり、利用者のみなさんも一緒に旗を振って応援。最初は少し遠慮がちだった生徒さんも、「利用者さんが一緒に旗を振ってくれて、とても嬉しかったです。私たちのほうが元気をもらいました」と話すほど、次第に気持ちがあぐれていきました。旗を振る動きは意外と体力を使いますが、終わる頃には「みんなに負けないよう元気よく動けた。次も頑張りたいです」と笑顔で語る生徒さんの姿もあり、会場全体が一体となって応援する楽しい時間となりました。

また、別の生徒さんからは「同じ世代の方と一緒に体を動かすと、同年代の仲間が増えたようで良かったです」という声も聞かれ、同じ世代同士だからこそ生まれる安心感や親しみが、交流をより深いものにしていました。

最後には、利用者のみなさんから「また来てね」「次も楽しみにしているよ」と温かい言葉をいただき、生徒さんたちも「また会いたいね」と応えながら、名残惜しそうに会場を後にしました。

今回の訪問は、体を動かすだけでなく、心と心がつながる大切なひとつとなり、旭元気もりもり教室のみなさんの明るさと優しさが、地域にまたひとつ素敵な輪を広げてくれました。



利用者のみなさんも一緒に元気よく旗を振ってカープの応援、今年こそ優勝目指して頑張ろう!

(裏面へ)

空手道を通して心と体を育む =旭空手道教室の生徒が大会で活躍=

4月19日（日）、旭小学校体育館で開催された第36回府中市空手道選手権大会（府中市空手道連盟主催）において、旭公民館サークル「旭空手道教室」（塚本裕次郎代表）の生徒13名が出場し、そのうち6名が見事入賞を果たしました。

入賞した生徒たちは、「これからも空手を続けていきたい」「もっと強くなりたい」と口々に話し、次の目標に向けて意欲を見せていました。

空手道は、長い歴史と伝統を持つ武道であり、技の習得だけでなく、礼儀・礼節を重んじる心を育てるスポーツとして広く知られています。

旭空手道教室でも、あいさつや姿勢、仲間を思いやる気持ちを大切にしながら、日々の稽古に励んでいます。

今回の大会での活躍は、生徒一人ひとりの努力はもちろん、保護者・地域のみなさんの温かい応援や、指導者の熱心な指導の賜物です。これからも旭空手道教室の成長と活躍が楽しみです。



山下 大翔くん



野間 柚音さん



塚本 和佳さん



金原 大也くん



入賞者の名前

形競技

小学生1・2年以下

1位 野間 柚音（旭小2年生）

小学生3・4年

1位 山下 大翔（旭小2年生）

2位 塚本 和佳（旭小4年生）

3位 金原 大也（旭小4年生）

中学生

1位 野間 柚葉（一中2年生）

組手競技

小学生1・2年以下男女

1位 野間 柚音（旭小2年生）

小学生3・4年女子

1位 塚本 和佳（旭小4年生）

小学生3・4年男子

2位 金原 大也（旭小4年生）

小学生5・6年男子

1位 野間 優陽（旭小5年生）



野間 柚葉さん



野間 優陽くん